

愛歯発第 261 号
平成 26 年 6 月 10 日

会 員 各 位

(一社) 愛媛県歯科医師会会長 清 水 恵 太
同学校保健担当常務理事 是 澤 恵 三
同地域保健担当理事 日 野 文 彦

「第 1 回愛媛県学校歯科保健研究大会」並びに

「第 1 回愛媛の口腔ケアを考える研修会」のご案内

初夏の候、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素は、本会会務運営にご指導、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、標記につきまして、昭和大学名誉教授 向井美恵先生をお招きして、下記のとおり開催いたします。

つきましては、貴院スタッフの皆様をはじめ、多くの皆様にご聴講いただきたいと存じますので、別紙をご参考にしていただき、奮ってのご参加をお待ち申し上げます。

なお、別添申込書にて参加申込をくださいますようお願い申し上げます。

記

日時 平成 26 年 8 月 10 日 (日)

◎第 1 回愛媛県学校歯科保健研究大会 10:00~12:00

◎第 1 回愛媛の口腔ケアを考える研修会 13:00~15:30

場所 愛媛県歯科医師会館 4階 大ホール

講師 昭和大学名誉教授

(一社) 日本学校歯科医会常務理事

日本摂食嚥下リハビリテーション学会名誉理事 向 井 美 恵 先生

対象 午前：歯科医師等医療従事者、学校関係者等

午後：歯科医師等医療従事者、介護サービス担当者等

***事前の参加申込がなくても、当日の受付も可能です。**

第1回愛媛県学校歯科保健研究大会

「学校保健における食育—しっかり噛んでおいしく食べる保健指導—」

改訂された小・中・高・特別支援学校の学習指導要綱の総則において、「学校における食育の推進」が明確に位置づけられるとともに、家庭科や保健体育科等、関連する各教科における食育の観点からの記載が多くみられる。これらに基づいた学校における食育では、児童生徒が食に関する正しい知識を身につけ、自らの食生活を考え、望ましい食習慣を実践することを目標にして、学校給食はもとより、各教科や総合的な学習の時間等において食に関する指導が行われている。

学校における食に関する教育の中で、学校給食における食育の取組みだけでなく関連教科においても”良く噛んで食べる”ことを教育している学校は多い。学校歯科医はこのような”よく噛んで食べる”食べ方の保健指導を担っている。このような食に関する指導の拡がりの中で、児童生徒の口の健康を保ち、しっかり噛んで、美味しいものを美味しく、自制心を持って賢く適量とることの指導を推進していくことが大切である。本講演では歯と口の健康を通して児童生徒の「生きる力」を育み、これらの指導によって児童生徒一人ひとりの生涯における健康の礎になる歯・口からの食に関する保健指導の内容について提示したい。

第1回愛媛の口腔ケアを考える研修会

「口腔の機能的ケア—口腔機能の発達から減退まで—」

口腔のケアは、器質的なケアと機能的ケアからなる。口腔のケアは関連職種との連携に基づくケアがその基本にあり、口腔のケアの対象者の状況を正確に把握して、必要な職種の参加・連携を求めることが必要である。すなわち、それぞれの職種が口腔のケアに提供できる能力は異なるので、それぞれの職種ごとに連携に基づく口腔ケアを提供できる専門性を整理して対応する必要がある。

これから必要とされる地域で生活する保健医療サービスは、地域の医療資源や福祉資源に応じたチームサービスである。地域の在宅訪問医療・歯科医療はその先端にあるといえる。地域は大きなホスピタル、口腔のケアはその核となる一分野である。

ここでは口腔の機能的ケアについて、その発達から減退までを提示して機能不全がある場合の対応について一緒に考えてみたい。

向井 美恵 (むかい よしはる) 昭和大学名誉教授

略 歴:

- 1947年6月 山梨県生まれ
- 1973年3月 大阪歯科大学卒業
- 1978年4月 昭和大学歯学部助手 (小児歯科学)
- 1997年5月 昭和大学歯学部教授 (口腔衛生学)
- 2008年4月 昭和大学口腔ケアセンター長 (併任)
- 2013年4月 昭和大学名誉教授
- 7月 (一社) 日本学校歯科医会常務理事

認定医・指導医

- ・日本障害者歯科学会： 認定医、指導医
- ・日本口腔衛生学会： 認定医
- ・日本老年歯科医学会： 認定医、指導医、専門医
- ・日本摂食・嚥下リハビリテーション学会： 認定士

主な学会等活動

- ・日本歯科医学会：常任理事 (平成23年～25年7月)
- ・日本口腔衛生学会理事 (平成9年～24年)
- ・日本障害者歯科学会理事長 (平成22年～23年)
- ・日本摂食・嚥下リハビリテーション学会副理事長 (平成21年～23年)

主な社会活動:

- ・口腔ケアのガイドラインの策定に向けたプロジェクト研究、研究代表者 (日本歯科医学会)
- ・チーム医療推進方策検討ワーキンググループ委員 (厚生労働省)
- ・食品による窒息事故に関するWG 専門参考人 (内閣府)
- ・食育推進会議専門委員 (内閣府)
- ・歯科保健と食育に関する検討会座長 (厚生労働省)

主な著書

- ・チームで推進する口腔ケア対策 (共著) 生活福祉研究機構、2014
- ・ライフステージに応じた歯科保健指導ハンドブック (共著) 医歯薬出版、2014
- ・乳幼児の食べる機能の気付きと支援 (単著) 医歯薬出版、2013
- ・幼児の食生活—その基本と実践 (共著) 日本小児医事出版、2010
- ・歯科からアプローチする食育支援ガイドブック (共著) 医歯薬出版、2009
- ・摂食・嚥下リハビリテーション第2版 (編著)、医歯薬出版、2007. 他

*平成26年7月31日(木)必着

【申込先:愛媛県歯科医師会事務局(担当:名本・松島)】

FAX 089-932-5048

Eメール info@ehimeda.or.jp

平成26年8月10日開催

参加申込書

郡市会名		歯科医院名		
参加申込者氏名		職名	愛媛県学校歯科 保健研究大会	愛媛の口腔ケアを 考える研修会
(記入例) 松山太郎		歯科医師	○	○

*講師への質問等があればご記入ください。

()